

平成31年（2019年）3月8日

こえぬまのぶつぐ
肥沼信次博士の想い、子どもたちに

絵本「ドクター肥沼ものがたり」を寄贈

戦後混乱期の旧東ドイツで伝染病患者の治療に尽力し、八王子市とドイツ・ヴリーツェン市との友好交流協定締結のきっかけとなった、本市出身の医師・肥沼信次博士。その生涯を描いた絵本が完成し、製作した「Dr. 肥沼の偉業を後世に伝える会」から本市に寄贈されます。

絵本は、昨年5月に市に寄贈された紙芝居「ドクター肥沼ものがたり」を、今回新たに絵本の形として印刷・製本したものです。子どもたちの教育に役立ててもらいたいと3,000部が贈られ、市立小学校と市の図書館に配付されます。

寄贈にともない、下記のとおり贈呈式を開催します。

記

- 1 日時 平成31年（2019年）
3月15日（金）
午後3時15分～3時45分
- 2 会場 八王子市役所3階 市長応接室
- 3 出席者 石森市長、安間教育長



Dr. 肥沼の偉業を後世に伝える会・塚本回子代表ほか3名

<問い合わせ>

市民活動推進部 多文化共生推進課長 新井 雅人

電話042-620-7437